

重点項目についての環境配慮概要											
各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。		内訳対応項目									
“ストップ温暖化しずおか行動計画”の推進(Gloval Warming)											
	■室内環境対策 (①室温制御/②昼光対策/③グレア対策)/④部品・部材の耐用年数 ① 住宅性能評価 省エネルギー等級3 取得予定 ③庇・カーテンによりグレアを制御 ④外壁 タイル貼(一部吹付タイル) ④居室内装仕上 クロス貼 更新必要間隔約20年 ④配管材料 硬質塩化ビニル管等を使用し耐久性の優れたものとし、耐用年数の比較的最長いもの使用 更新必要間隔約20～30年 ④主要設備機器 更新必要間隔8～20年	Q-1	2	2.1	2.1.3	①	外皮性能				
		Q-1	3	3.1	3.1.3	②	昼光利用設備				
				3.2	3.2.2	③	昼光制御				
		Q-2	2	2.2	2.2.1	④	外壁仕上げ材の補修必要間隔				
				2.2.2	④	主要内装仕上げ材の更新必要間隔					
				2.2.3	④	配管・配線材の更新必要間隔					
				2.2.4	④	主要設備機器の更新必要間隔					
		Q-3	1			⑤	生物環境保全と創出				
		3	3.2			⑥	敷地内温熱環境の向上				
		■エネルギー対策 (⑦建物の熱負荷抑制/⑧自然エネルギー利用/⑨設備システムの高効率化/⑩効率的運用) ⑦住宅性能評価基準 省エネルギー等級3 仕様 ⑨照明の高効率(LED照明を使用) ⑨設備 エコキュートの設置(個別給湯方式)	LR-1	1			⑦	建物の熱負荷抑制			
			2	2.1		⑧	自然エネルギー直接利用				
				2.2		⑧	自然エネルギー変換利用				
			3			⑨	設備システムの高効率化				
			4	4.1		⑩	モニタリング				
				4.2		⑩	運用管理体制				
	■資源・マテリアル対策 (⑪水資源保護/⑫低環境負荷材) ⑪節水便器の使用 ⑫有害物質を含まない建材の使用 ハロン消化材の不使用 吹付断熱材	LR-2	1	1.1		⑪	節水				
				1.2	1.2.1	⑪	雨水利用システム				
					1.2.2	⑪	雑排水利用システム				
			2	2.1	2.1.1	⑫	躯体材料の再利用効率				
					2.1.2	⑫	非構造材料の再利用効率				
				2.2		⑫	持続可能な森林から産出された木材				
				2.3		⑫	有害物質を含まない材料				
				2.4		⑫	既存建築躯体などの再利用				
				2.5		⑫	部材の再利用可能性				
				2.6	2.6.1	⑫	消火剤				
					2.6.2	⑫	断熱材				
					2.6.3	⑫	冷媒				
	■敷地外環境対策 (⑬温熱環境悪化の改善) ⑬敷地内を緑化に努め芝生・低木等により被覆	LR-3	5			⑬	温熱環境悪化の改善				
“災害に強いしずおか”の形成(Disaster)											
	■サービス性能対策 (⑭耐震・免震/⑮信頼性) ⑭静岡県県の基準を満たした耐震性 住宅性能評価 耐震等級2 ⑮節水機器・節水便器の採用	Q-2	2	2.1	2.1.1	⑭	耐震性				
					2.1.2	⑭	免震・制振性能				
				2.4	2.4.1	⑮	空調・換気設備				
					2.4.2	⑮	給排水・衛生設備				
					2.4.3	⑮	電気設備				
					2.4.4	⑮	機械・配管支持方法				
					2.4.5	⑮	通信・情報設備				
“しずおかユニバーサルデザイン”の推進(Universal Design)											
	■サービス性能対策 (⑯機能性・使いやすさ/⑰心理性・快適性/⑱空間のゆとり) ⑯静岡県福祉のまちづくり条例の基準に準拠 階高 3.01m ■室外環境(敷地内)対策 (⑲地域性・アメニティへの配慮) ⑲防犯カメラ設置	Q-2	1	1.1	1.1.3	⑯⑰	ユニバーサルデザイン計画				
			3	3.1	3.1.1	⑯	階高のゆとり				
					3.1.2	⑯	空間の形状・自由さ				
		Q-3	3	3.1		⑲	地域性への配慮、快適性の向上				
“緑化及び自然景観”の保全・回復(Nature)											
	■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑳まちなみ・景観への配慮/⑥敷地内温熱環境の向上) ⑤⑳⑥敷地内を芝生・低木・中高木により緑化 ■敷地外環境対策 (⑬温熱環境悪化の改善) ⑬敷地内を緑化に努め芝生・低木等により被覆	Q-3	1			⑤	生物環境保全と創出				
			2			⑳	まちなみ景観への配慮				
			3	3.2		⑥	敷地内温熱環境の向上				
		LR-3	5			⑬	温熱環境悪化の改善				